

学校の部活動におけるクラスターの発生について（第１報）

令和３年８月１３日（金）、本市内の学校の部活動において、県外で開催された大会に参加する中で生徒が感染し、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びＰＣＲ検査を適切に実施することとしています。

１ 経緯等

- ・ ８月９日（月）、他県の保健所から本市に対して、本市内の学校の生徒と屋内競技を行った県外学校の生徒４名が、体調不良のためＰＣＲ検査を受検したところ陽性が確認されたので、接触者の調査の依頼がありました。
- ・ このため、県外患者と接触の可能性のあった生徒を含む部員３５名が、順次ＰＣＲ検査を受検したところ、８月１６日（月）までに、６名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
８月１２日	３名	８月１３日
８月１３日	２名	８月１５日
８月１６日	１名	８月１７日

- ・ 患者は宿泊療養施設等で療養しています。
- ・ 本人等からの申告によれば、発症前１４日以内に渡航歴はありませんが、全員、大会が開催された県外への往来があります。

２ 患者概要

(１) 年代

区分	１０代
生徒	６

(２) 居住地

広島市

(３) 症状

軽症または無症状